

令和4年度 事業報告

I.概 況

- 令和4年度は、第5期中期計画（5カ年）のスタート年にあたり、当センターの安定的な事業運営のために、5つの基本方針を柱に5項目の実施計画を立てて、コロナ禍での「攻めと守り」の経営戦略で事業実施に取り組みました。
- 発生から3年を経過した新型コロナの影響については、感染防止対策と社会経済活動の両立を図る動きが進む中で、令和4年度の県内の金融経済動向は「一部に弱い動きがみられるものの、持ち直しの動きが続いている。」また、労働局の雇用情勢では「着実に改善が進んでいる」と評価される等、社会経済活動は回復の傾向で推移していると言われていますが、当センターの受託業務の状況は前年度並みまで回復してきたものの、コロナ前の実績には程遠い状況にあります。

II 主な事業の実施状況

- 会員拡大においては、コロナ禍で会員の減少傾向が進み、年度当初は944人であったものの、年度末に至っては896人となり、コロナ前の令和元年度末の1,054人と比較すると実に160人も減少してしまいました。会員数が900人を下回ったのは平成25年度以来となります。このような結果となりましたが、松川町と豊丘村が前年度末と比べて増加に転じたことは、次年度の入会促進・退会抑制の取組への大きな弾みとなりました。

会員減少の大きな理由としては、企業の定年延長や再雇用制度が徐々に浸透してきたこと、また、新型コロナの感染拡大後は、高齢者が感染した場合の重症化のリスクを恐れて就労を控えるケースが増えたものと推察しています。

また、人生100年時代においては団塊の世代層以降のアクティブシニア（*趣味や仕事に意欲的で、健康志向が高く、元気で活動的な、60歳以上の中高年）が増えてくる中、高齢者のQOL（*生活の質）や「生きがいの充実」に対する考え方の相違であったり、より豊かな生計を維持するための収入を重視する高齢者が増えることでシルバー離れが進むなど、今後社会環境の変化や時代の潮流が会員数にも少なからず影響してくると思われまます。

このような社会の流れを勘案する中で、今一度「就業を通じた社会貢献による生きがいづくり」と「親睦や交流による楽しい仲間づくり」いうシルバー事業の社会的意義に戻って「シルバーは仕事だけでなく交流や親睦など楽しいことが色々ある」と積極的に地域にアピールしていくことが大事であると思われまます。

特に今後女性会員を増やしていくためには、女性が取り組みやすい職種を増やしていくとともに、女性会員が気軽に参加できて生き生きと活動できる環境づくりを進めることが大事であると考え、今年度女性理事が中心となって女性会員の会「いろどりの会」を立ち上げました。次年度は先進事例を参考にして啓発活動や交流事業等を具現化していきます。

続いて、就業の確保と拡大については、契約金額の推移を見ると請負・委任就業は前年度末対比では契約金額は230万円余の増額に転じました。これに対して派遣就業の契約金額は290万円余の減少となり、請負・委任就業の増額分が派遣就業の減額分に相殺された形になりましたが、トータルでは56万円余の減

少（99.9%）にとどまったことで、ほぼ前年度並みの実績に落ち着きました。

これを回復の兆しと見るには時期尚早と言えますが、ウイズコロナ時代のシルバー事業の在り方については、ホームページがセンターと会員との情報発信・情報共有のプラットフォームとしての重要な役割を果たすことから、これを起点として発注者からの多種多様な就業情報をリアルタイムに提供し、アプローチを増やすことで会員とのマッチング率を上げることに重きを置いて就業拡大に努めていきます。

- 安全・適正就業への取組としては、7月29日に県連合会共催の「安全・適正就業パトロール」を実施しました。今年度は庭木の剪定作業でしたが、安全・適正就業推進委員からは、作業中の事故等を未然に防ぎ、安全に作業を行う意識が高いとの良い評価をいただき、今後の就業姿勢への励みとなりました。

就業時の事故等の発生状況については、前年度末と比較して傷害事故は2件増加の5件、賠償事故は1件減少の5件、交通事故は同数の5件となり、全体としては1件減少しました。しかし、事故内容は依然として高齢者特有の慣れや過信、漫然運転によるもので、安全就業への軽視が事故につながっている状況は否めません。

特に就業中や途上での事故防止に向けて、センター事務局では様々な機会を通じて繰り返し注意喚起を行っていますが、「就業時の心構えと守るべきこと」を軽視した態度により、発注者や第三者にまで多大な迷惑をかける事例が毎年相当数あり、シルバーのイメージを悪くするばかりか、センター全体の信用を失墜させる残念な結果となっています。高齢者の心理的・身体機能的変化による老化は個人差があるものの、高齢者が「働く」ことを通じて、いつまでも健康で充実した毎日を過ごしていくためには、就業マナーやルールをしっかりと身に付けることが大事であると考えています。

- 業務のデジタル化の推進に向けては、当センターのホームページの弱点とも言える「発信力の弱さ」や「他との差別化」及び「ユーザーの利便性」、これらの改善と全シ協が呼び掛けている「スマホを利用を重視したホームページづくり」を視野に入れて、これらの条件にしっかり対応してもらえる運営会社に変更し、ホームページもリニューアルしました。ホームページの使い方については説明文書を全会員に配布させていただきましたが、センター事務局に相談窓口を設置して普及促進に努めています。また、令和3年度より実施している携帯電話のSMS（*ショート・メール・サービス）でのお知らせや就業情報提供についても、会員からの反響が大きく効果が期待されることから継続して配信しています。

- また、コロナ禍での「会員拡大」・「就業確保・拡大」等の取組の巻き返しと会員のシルバー事業への積極的な参加を促すため、既存のポイント制度のポイント付与項目や点数を大幅に見直し、報償品も商品券に変更する等、会員にとってより魅力的な制度となるよう取り組みました。

- 令和5年10月より導入される消費税のインボイス制度への対応については、この制度が施行されると、センターは会員への配分金に対する預かり消費税分を仕入れ控除として処理できなくなり、会員の受取配分金に含まれている預かり消

費税（益税）を会員に代わって支払うことになることから、全国各地のセンターにとっては今後の運営上の死活問題となりました。

当センターでは、総務委員会を検討委員会として、この制度への暫定的対応策（新たな税負担分）について検討を重ねた結果、7月25日開催の第4回理事会において、この制度の経過措置期間と併行して事務費を段階的に引き上げていく方法（事務費の引き上げだけでなく、経過措置期間ごとに総合的な見直しを行います）に決定しました。

この決定事項を受けて、センター事務局では事業所や市町村役場等に対して9月1日付で「配分金基準額と事務費改定について（お願い）」の事前の説明文書を送付して、発注者側の混乱を回避するよう進めました。また、会員に向けては「シルバーだより第106号」にて3ページにわたり特集記事を組んで経過と理事会での決定事項を周知するとともに、地区懇談会においても対応策の説明を行って個人事業者である会員の不安解消に努めました。

- 今年度の定時総会については、新型コロナにおいて感染力が強いBA・2系統への置き換えが進み、感染警戒レベルも5に達したことから、4月22日開催の第1回総務委員会にて、出席者の範囲を理事及び監事、地区及び職群班長、会員互助会幹事、役員及び会員表彰者、事務局の約250人に限定し、時間短縮にて開催する内容を理事会に提案しました。しかし、その後の変異ウイルスの猛威により感染警戒レベルが高止まりしていたことから、最終的に5月10日開催の第2回理事会において、当日の会場入場者は理事及び監事、会員を代表して会員互助会幹事のみとすることを決定しました。これにより一般の会員は前年度と同様に委任状出席とし、今年度も来賓を招待しての祝辞や会員表彰式等の式典は取り止めることとなりました。

- また、センターの状況報告と会員の交流と情報交換の場として位置づけている毎年2月開催の地区懇談会は、南信州圏域の感染警戒レベルが5（医療非常事態宣言発出中）でしたが、その後日ごとに新規感染者が減少し続けてきたこと、大方の会員が5回目のワクチン接種（オミクロン株対応）を終えていること等、それらを踏まえて総合的に判断した結果、基本的な感染対策の徹底を図り、地区内の会員が一堂に会する従来方式で3年ぶりに実施しました。

今年度は理事や事務局職員の説明を聞くだけの退屈な懇談会はやめて、会員が自分が所属する地区の様々な課題について車座になって自由に意見を交わす場づくりに努めました。コロナ禍で人間関係の疎遠化や社会との関りの制約が長期化する中で色々とストレスが溜まっていたかと思いますが、会員同士により良い関係づくりを築くきっかけとなる懇談会になったと思います。

事業実施状況

会員の状況

(人)

性別	令和4年度	令和3年度	比較増減	入会者数	退会者数
男性	639	672	△33	64	97
女性	257	272	△15	43	58
計	896	944	△48	107	155

上記会員の市町村別状況

(人)

年度	飯田市	高森町	豊丘村	松川町	喬木村	合計
令和4年度	652	91	59	52	42	896
令和3年度	692	96	58	51	47	944
比較増減	△40	△5	1	1	△5	△48

就業の状況

(1) 請負・委任事業の実績 ※飯田市の補助事業及び委託事業は含んでいません

区分	令和4年度	令和3年度	比較増減
受注件数 (件)	3,770	3,918	△148
契約金額 (円)	304,784,457	302,437,738	2,346,719
配分金額 (円)	266,511,745	264,611,053	1,900,692
就業実人数(人)	695	737	△42
就業延べ人数(人)	61,756	62,189	△433
就業率 (%)	77.6	78.1	△0.5 ポイント

(1)-1 請負・委任事業の受注先別契約金額の内訳

受注先	令和4年度		令和3年度		比較増減	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	増減比(%)
公共事業	119,888,028	39.3	109,244,808	36.1	10,643,220	109.7
企業等	115,471,700	37.9	120,838,690	40.0	△5,366,990	95.6
個人	65,145,130	21.4	67,714,090	22.4	△2,568,960	96.2
独自事業	4,279,599	1.4	4,640,150	1.5	△360,551	92.2
合計	304,784,457	100.0	302,437,738	100.0	2,346,719	100.8

(2) 派遣事業の実績 ※飯田市の補助事業及び委託事業は含んでいません

区分	令和4年度	令和3年度	比較増減
受注件数 (件)	178	194	△16
就業実人数 (人)	225	215	10
就業延人数 (人)	24,610	26,037	△1,427
契約金額 (円)	114,954,957	117,868,640	△2,913,683

※就業実人数は契約形態によりダブルカウントする場合がありますため、実際の登録会員数よりも多くなります。派遣事業の就業率は100%となっています。

(3) 上記(1)+(2)実績合計 ※飯田市の補助事業及び委託事業は含んでいません

区分	令和4年度	令和3年度	比較増減
受注件数 (件)	3,948	4,112	△164
就業延人数 (人)	86,366	88,226	△1,860
就業率 (%)	90.7	90.1	+0.6 ポイント
契約金額 (円)	419,739,414	420,306,378	△566,964

1. 会員増強と資質の向上

(1) 令和4年度入会者状況(業務説明会:毎月第3木曜日、シルバー会議室)

	入会相談者(人)	入会者(人)
4月	10	37
5月	3	7
6月	10	11
7月	20	3
8月	7	5
9月	11	6
10月	15	13
11月	9	5
12月	5	3
1月	9	1
2月	13	10
3月	49	6
合計	161	107

※入会者は前月の説明会の分も含みます。

※3月入会相談者の大多数は4月に入会する予定です。

(2) 入会相談

① シルバー事務局窓口にて常時入会相談を受け付けています。

入会相談者数: 161人(前年度107人、前々年度60人)

② 町村域での出張夜間入会説明会の実施

※飯田市については、センター事務局で常設相談窓口を設置

	豊丘村	松川町	高森町	喬木村
日付	3月3日(金)	3月7日(火)	3月8日(水)	3月10日(金)
会場	ゆめあるて	えみりあ	中央公民館	老人福祉センター
実施時間	18:30~19:30	18:20~19:35	18:30~19:30	18:30~19:30
周知方法	・組合回覧 ・オフトーク放送	・組合回覧 ・オフトーク放送	・オフトーク放送	・組合回覧 ・オフトーク放送
出席理事	山田 幹男		山田 幹男	山田 幹男
	青木 成人	名取 津義生	可知 俊一	藤本 郁夫
	壬生 力	新田 通夫	北島 邦夫	木下 耕貴
事務局	宮嶋 哲夫	宮嶋 哲夫	本田 真弓	本田 真弓
相談者	5人 (男性3人:女性2人)	9人 (男性5人:女性4人)	4人 (男性2人:女性2人)	5人 (男性3人:女性2人)

(3) 「ゴールド会員制度」及び「ポイント制度」の施行

- ・ゴールド会員制度及びポイント制度に関する通知文書を定時総会議案書に同封して全会員に周知しています。
 - ☆ゴールド会員数 4人
 - ☆ポイント付与 新規会員紹介 0人、 ☆新規就業紹介 0人

(4) 長野県シルバー連合会からの受託事業「高齢者活躍人材確保育成事業」

長野労働局からの委託を受け長野県シルバー人材センター連合会と拠点センターが共催して、会員確保・拡大を目的とした高齢者のための各種講座、セミナー、技能講習会開催しています。

○「刃物砥ぎ就業体験」の開催

日 時: 令和4年7月28日 午後1時30分

会 場: 県自治振興センターピロティースペース

講 師: 当センター刃物砥ぎ班

目 的: 生活に密着した身近な就業体験の機会を通じて入会を促進する

定 員:15人、参加人数:19人(新規入会者4人)、就業会員:3人

(5) 会員確保・就業拡大の普及啓発キャンペーンの実施

コロナ禍で会員が急激に減少する中、新規会員の加入促進とセンターの活性化を図るべく、入会促進キャンペーンを実施した。

○入会促進キャンペーン第1弾・・・10月の1か月間

○入会促進キャンペーン第2弾・・・2月～3月の2か月間

- ・地域の高齢者に向けては、南信州新聞社及び広報いいだへの広告掲載、構成町村との連携により宣伝チラシを組合回覧及び音声告知放送での入会募集活動を行いました。
- ・また、キャンペーン期間中の入会者には粗品を進呈しました。
- ・キャンペーンの成果としては、10月入会者 13人、2月～3月入会者 16人とコロナ禍で入会者が少ない中、想定以上の成果を上げることができました。

(6) 女性会員の拡大への取組

今年度、女性理事が中心となって女性会員の会「いろどりの会」を立ち上げました。次年度は女性会員が楽しく集えて、いきいきと活動できる居場所づくりを積極的に進めていきます。

(7) 地区懇談会の実施

本年度の地区懇談会については、新型コロナウイルス感染警戒レベル5でしたが、新規感染者が日ごとに減少していたこと、大方の会員はワクチン接種の5回目が済んでいたこともあり、政府が11月に現状では新たな行動制限をしない姿勢を改めて強調したことから、これらの事情を賢察し、本年度の地区懇談会は感染拡大防止の徹底(受付での検温・体調確認・同居家族の感染状況、アルコール消毒、室内換気、その他3密の回避)を図り、地区の会員が一堂に会する従来どおりの方式に3年ぶりに戻って実施しました。

※実施結果表は、5組織の活性化と基盤強化(15ページ)に掲載

2 就業確保の推進と適正就業

(1) デジタル化による発注者への利便性の向上

当センターでは、お客様（発注者）への利便性の向上と受注件数の大幅増加を図るため、今回、コロナ禍におけるデジタル化の進行として、現在は仕事の受注が電話か fax のみの対応でしたが、本年度、ホームページに受注専用の入力欄を新設し、企業・事業所及び一般家庭のお客様が、パソコンやスマートフォンで、いつでも、どこでも、ご都合の良い時に、スムーズに発注できるように改善しました。

(2) センター紹介・就業啓発リーフレットの活用

リーフレットはハローワークの窓口や構成市町村役場の窓口等に常備しています。

その他、企業・事業所等への就業開拓訪問や構成市町村や県等関係機関のイベント等で有効活用しています。

(3) 就業開拓のための企業訪問

新型コロナの影響で前年度より繰り越した新規就業獲得のための事業所訪問を実施しました。

(4) 派遣就業による就業拡大

シルバー派遣事業における派遣労働登録会員数は 173 人でした。

契約金額(令和 3 年度実績)はこれまで県下 21 センターのトップを独走してきましたが、この地域の中小企業等が新型コロナの継続的な影響や物価高騰のあおりを受けて派遣切りを進めたこともあり、残念ながら 4 位まで下がってしまいました。

センターではこの事態を重く受け止める中で、シルバーだよりや事務所窓口、公式ホームページに受注先の就業内容等を詳しく提供することで、会員の就業要望にできるだけ応えられるようマッチングに努めています。

- ・今年度は、請負から派遣就業に切り替えた件数は 0 件で、新規に開拓した就業先は次のとおりです。

業 種	新規発注	派遣会員	業 種	新規発注	派遣会員
製 造 業	9 件	25 人	調理補助	0 件	0 人
商品管理	1 件	1 人	食事介助	0 件	0 人
清掃・洗濯	1 件	2 人	その他	0 件	0 人

(5) 有料職業紹介の実績

契 約 先	有料職業紹介事務手数料 (円)
ユニー(株)アピタ飯田店	51,254 円
下伊那厚生病院	43,423 円
(社福) ゆいの里かわじデイサービス	令和 5 年度跨ぎのため未清算

(6) 飯田市からの受託事業・補助事業

受託事業

①「介護予防事業 はつらつ体操教室」の開催

開催日: 6月27日～12月12日 (計12回)

時 間: 第2.4月曜日 午前9時30分～11時30分

場 所: 鼎公民館

講 師: 岡本 文氏 (健康運動指導士)

内 容: 椅子に座ってできる体操

定 員: 25人

参加人数: 23人 (延べ177人)、就業会員: 4人

②「介護予防事業 はつらつヨガ教室」の開催

開催日: 7月1日～11月18日 (計12回)

時 間: 第1.3.5金曜日 午前9時30分～11時30分

場 所: おまめでサロン・飯田市勤労者福祉センター

講 師: 岡本 文氏 (健康運動指導士)

内 容: ヨガ

定 員: 10人

参加人数: 11人 (延べ107人)、就業会員: 4人

③「介護予防事業 ポールウォーキング教室」の開催

開催日: 6月23日～12月1日 (計12回)

時 間: 第1.3.5木曜日 午前9時30分～11時30分

場 所: 羽場公民館

講 師: 原科 正明氏 (介護予防指導士)

内 容: ポールウォーキング

定 員: 25人

参加人数: 23人 (延べ207人)、就業会員: 4人

④「介護予防事業 初心者のためのマレットゴルフ教室」の開催

開催日: 9月8・14日、10月4日、11月9・21日

時 間: 午前9時15分～11時30分

場 所: 下久堅親水公園マレットゴルフ場

内 容: 初心者対象の実技・交流会 (大会形式)

講 師: 飯田マレットゴルフ協会

参加人数: 26人 (延べ86人)、就業会員: 2人

⑤「飯田市ゆいきっず広場運営事業」

- ・通年事業として、保育現場経験会員12人が午前と午後の交代で1人が利用者の親子の見守りに就業

場 所: 本町1丁目 市役所りんご庁舎内

- ・開所日: 308日 利用家庭数 1,598世帯、延べ利用人数 3,652人

※今年度は飯田市の方針により新型コロナ感染警戒レベルに応じた受入人数制限はありましたが、レベル6でも閉所はありませんでした。

補助事業

①「地域子育て支援拠点事業(つどいの広場)」

・「ゆるり飯沼」の通年運営。会員 11 人が 3 人 1 組でローテーション就業
場 所:上郷飯沼「飯田市上郷地域休養施設内」

開所日:239 日 (オンライン交流含む)、利用家庭数:341 世帯、
延べ利用人数 728 人

※新型コロナレベル 5 は午前と午後の予約制で 2 組に限定、レベル 6 でも閉
所をせずにレベル 5 と同様に午前のみ予約制で 2 組に限定

(7) センター独自事業の実績と技能講習の開催状況

通常の就業以外の事業として当センターの独自事業を展開しています。

また、会員のスキルアップと就業機会の拡大のため、当センター独自の技能講
習を開催し研鑽に努めました。

【センター独自事業の実績】

区 分	契約金額 (円)		内 容
	令和 4 年度	令和 3 年度	
おさらい教室 (春のみ)	80,000	300,500	小学生 16 人、中学生 0 人 ※新型コロナにより夏・冬休講
個別おさらい教室 (特別学習教室)	1,142,249	1,558,500	小学生 6 人、中学生 15 人 ※新型コロナにより 4/1～ 5/25、8 月、9 月は休講
門松づくり	2,961,450	2,738,650	門松大 78、門松対 29 基 門松中 40 基、門松小 77 基 他
刃物砥ぎ	95,900	42,500	松川町ふれあい広場、高森まる ごと収穫祭、会員作品展
合 計	4,279,599	4,640,150	

【センター主催の各種技能講習会の開催】

技能講習内容	実施期日	参加者	実施場所
りんご摘花・摘果作業講習会	4 月 22 日	11 人	松川町みらい及び果樹園
刈払い機取扱者安全衛生教育	10 月 13 日	12 人	野底山森林公園
りんご葉摘み・玉回し作業講習会	9 月 22 日	10 人	松川町みらい周辺果樹園
門松づくり講習会	9 月 29 日	4 人	シルバー会議室
干柿の加工作業講習会	10 月 14 日	14 人	JA みなみ信州伊賀良支所
庭木の剪定作業講習会	11 月 30 日	6 人	飯田市羽場公民館の庭
柿の剪定作業講習会	1 月 26 日	23 人	JA 上郷選果場東側の柿畑
チェーンソー伐木等特別教育	3 月 8.9 日	10 人	シルバー会議室・里山

3 安全就業推進と感染防止対策の徹底

(1) 会員の就労環境の整備について

- ①新型コロナ等の感染症対策や健康管理に関して、高齢者に分かりやすく文書化して、理事会はもとより定時総会通知、シルバーだより、配分金・給与明細書、役員等費用弁償通知書等、あらゆる機会を捉えて、その都度タイムリーな情報を会員に伝えるよう努めました。また、携帯電話のSMSを活用した就業募集他各種情報も必要な都度配信しました。
- ②当センターでは、派遣法における安全衛生の確保として、衛生管理者及び医師会推薦による産業医（令和2年6月1日付けで菅沼医院菅沼加奈子副院長）を委嘱し、毎月1回の安全衛生委員会を開催して会員に健康管理に関する情報提供を行っています。

(2) 交通安全講習会の実施

- ・長野県安全運転管理者協会に委託した出前安全運転講話は、令和4年度定時総会終了後の会員研修にて実施する予定でしたが、新型コロナの影響で定時総会の会場への入場者の範囲を大幅に縮小したため中止しました。

(3) 県連合会主催の「安全・適正就業パトロール」の実施

- ・7月29日（金）民家の庭木剪定作業を点検パトロール
- ・就業会員：奥村剪定班3人
- ・パトロール実施者：大向推進委員（安曇野SC）、竹内指導員（県連合会）
- ・参加者：安全推進委員5人、専務理事、事務局 計7人

(4) 安全・適正就業に係る「標語」の募集・応募(7月)

- ・長野県シルバー人材センター連合会の「令和4年度安全・適正就業標語」の最優秀賞は『**声かけて すべて摘み取れ 事故のもと**』に決定しました。
- ・今年度、当センターから41作品（県下では639作品）応募した標語の内、千代・龍江地区代表理事の山田 久吉氏の作品「**危険予知 安全作業の第一歩**」が佳作に入選しました。

(5) 派遣会員への教育訓練の実施

- ①運搬や送迎をしている派遣運転就業会員を対象としたアジマ自動車学校の運転適性診断(義務化のため費用はセンター負担、勤務扱)を実施しました。該当者77人中受講者は74人
- ②交通事故を起こした会員の再発防止のための事故惹起(じゃっき)者研修（費用は個人負担）の受講者は3名でした。
- ③産業医による「安全衛生講話」の開催（※派遣就業会員166人は義務出席）
日 時: 11月10日（木） 午後2時15分～4時00分
会 場: 県文化センターホール
講 師: 菅沼 加奈子医師（菅沼病院副院長）
演 題: 「健康診断について・睡眠時無呼吸症候群について」
参加者: 81人（派遣会員33人、請負会員27人、理事12人、委員・事務局9人）
対象者: 全会員（開催通知を送付）

※派遣就業会員は派遣労働法の教育訓練として位置づけられており必須項目ですが、参加者は派遣登録会員の20%程度と非常に少なく、出欠の報告もしない会員もいて就業規則に対する意識低下に課題が残りました。

(6) 会員の健康管理講習会の開催

・会員が就業時の事故を未然に防ぎ、いつまでも健康で働き続けられるよう、家庭でも手軽にできる体づくりのお手伝いとして、健康管理講習会を毎年開催しています。

日 時: 3月23日(木) 13:30

会 場: 松尾公民館ホール

講 師: 岡本 文氏(健康運動指導士)

講習内容: 高齢者のフレイル予防、家庭でできる簡単なストレッチ体操

参加者: 25人/35人 事務局3人

対象者: 全会員(開催通知送付)

(7) 事故等の発生状況

区 分	令和4年度	令和3年度	比 較
傷害事故	5件	3件	2件
賠償事故	5件	6件	△1件
交通事故	5件	5件	±0件
合 計	15件	14件	△1件

※事故については単なる件数増減の数値的な比較にとどまらず、その事故内容や当事者の安全意識に対する過失度合いが問題視されることとなります。

4 構成市町村及び関係機関との連携会議と広報啓発活動

(1) 理事長、専務理事によるハローワーク飯田、構成市町村理事者等への年度始めのあいさつ回りを行いました。なお、新年のあいさつ回りは、新型コロナウイルスの感染警戒レベルの引き上げにより自粛しました。

(2) 市町村担当課等との事業調整

① 構成市町村担当課長会議の開催

日 時: 10月20日(木) 午後2時~4時

会 場: シルバー会議室

出席者: 構成市町村の担当課長、センター理事長、専務理事、事務局次長他
内 容

- ・センターの運営状況について
- ・令和5年度の構成市町村別の負担金について
- ・構成市町村理事者・議会議員との懇談会の実施について
- ・その他、業務報告事項について

②構成市町村理事者・議会議員との懇談会の実施

市町村名		開催日時	会 場	出席者
飯田市	理事者	12/14 (水) 8:30	市長公室	総務委員会（理事長、専務理事、相談役、各委員長） 澤柳顧問
				佐藤市長、高田副市長、高山健康福祉部長、 乾長寿支援課長、土屋長寿支援係長
	議会	12/14 (水) 9:00	議会会議室	総務委員会（理事長、専務理事、相談役、各委員長） 澤柳顧問
				井坪議長、山崎副議長、和泉議会事務局長 土屋長寿支援係長
高森町	12/ 7 (水) 9:30	町役場 3階会議室	山田理事長、竹内専務理事、北島理事、本田職員	
			壬生町長、藤田副村長、本島健康福祉課長、 議会事務局他町職員 町議会総務民生委員会全員	
豊丘村	11/29 (火) 14:30	村役場 2階会議室	山田理事長、竹内専務理事、壬生理事、宮嶋職員	
			下平村長、菅沼副村長、宮島健康福祉課長、 議会事務局他村職員 片桐議長、村議会社会文教常任委員会全員	
松川町	12/16 (金) 9:30	町役場 会議室	山田理事長、竹内専務理事、新田理事、巻井監事、 宮嶋職員	
			宮下町長、岡田副町長、塩倉健康福祉課長、 塩倉健康福祉課他町職員 中平議長、米山社会文教常任委員長及び米山副委員長	
喬木村	12/ 5 (月) 9:00	村役場 議会議場	山田理事長、竹内専務理事、木下理事、本田職員	
			市瀬村長、村沢副村長、村課長全員・議会事務局職員 村議会議員全員	

(3) 県南信州地域振興局との連携

- ・女性の就業支援員と連携し、ゆるり飯沼での利用者を対象にした就業相談や県主催の合同会社説明会の専用ブースでシルバー人材センターのリーフレット等を配布して啓発活動を行いました。

(4) 長野県長寿社会開発センター飯伊支部との連携。

- ・毎年10月開催の「飯伊地域タウンミーティング」に向けての出展団体連絡会議は、新型コロナウイルス感染拡大により中止となりました。

(5) 広報宣伝活動

- 「シルバーだより」の発行・会員への配布
第105号の発行（6月30日付け）

第 106 号の発行（10 月 31 日付け）

第 107 号の発行（3 月 25 日付け）

○センターの活動事業を多くの人々に知ってもらい、積極的に活用してもらうための有効的な手段として、地元マスコミ等を有効的に活用しています。

○ 県連合会編集「シルバーながの第 49 号 2023.3 月発行」

・シルバーだよりコーナーで当センターの活動状況を紹介しました。

○マスメディア等の取材等

「南信州新聞社」

- ・令和 4 年度定時総会の取材及び記事掲載
- ・社会奉仕活動の取材・記事掲載等・・・千代地区
- ・門松の贈呈式の取材・・・・・・・・・・南信州新聞社内

「飯田ケーブルテレビ」

- ・社会奉仕活動の取材・放送等・・・橋北・橋南地区、千代地区、三穂地区
龍江地区
- ・門松の贈呈式の取材・・・・・・・・・・飯田ケーブルテレビ社内

「高森町ケーブルテレビ」

- ・社会奉仕活動の取材・放送等・・・・・・・・高森町

「喬木村いちごケーブルテレビ」

- ・社会奉仕活動の取材・放送等・・・・・・・・喬木村

○構成市町村が主催する地域おこし・福祉関連イベントに参加し、専用ブースにて地域住民とのふれあい交流やシルバー人材センターの紹介・入会相談を行いました。

市町村	開催日	事業名	活動内容
飯田市	10 月 9 日 11 月 19・20 日	上郷南条地区文化展 上郷地区文化祭	・センターの紹介及び宣 伝チラシの配布 ・ゆるり飯沼の紹介
高森町	11 月 19 日	高森まるごと収穫祭 2022	・センターの紹介及び宣 伝チラシの配布 ・刃物砥ぎコーナー設置
豊丘村	11 月 12.13 日	第 33 回とよおかまつり	・センターの紹介及び宣 伝チラシの配布 ・駐車場の整理
松川町	10 月 16 日	第 31 回ふれあい広場	・センターの紹介及び宣 伝チラシの配布 ・刃物砥ぎコーナー設置
喬木村	11 月 1～6 日	喬木村文化展示ウィーク	・会員の活動状況の紹介 ・パネル・写真展示

5 組織の活性化と基盤強化

(1) 地区懇談会の実施結果（再掲）

（人）

地 区	実施日	地区懇談会 出席者	3月7日開催 全体会出席者	出席者合計	会員数	出席率
橋北・橋南	2月24日	20	4	24	37	64.9%
東野・羽場・丸山	2月22日	34	3	37	62	59.7%
松尾	2月24日	35	2	37	77	48.1%
上・下久堅	2月23日	29	5	34	42	81.0%
千代・龍江	2月26日	37	3	40	51	78.4%
竜丘・川路・三穂	2月24日	48	7	55	80	68.8%
伊賀良・山本	2月23日	60	7	67	104	64.4%
鼎	2月27日	43	6	49	77	63.6%
上郷・座光寺	2月27日	60	7	67	116	57.8%
上村・南信濃	2月21日	29	1	30	34	88.2%
高森町	2月25日	49	2	51	94	54.3%
豊丘村	2月17日	44	1	45	59	76.3%
松川町	2月20日	30	1	31	55	56.4%
喬木村	2月22日	27	3	30	44	68.2%
合計		545	52	597	932	64.1%

(2) 社会奉仕活動の実績

◎シルバー人材センターの社会奉仕活動（居住地域へのボランティア活動）は、会員が明るく活力ある地域づくりに貢献することを目的とし、会員として地域とのつながりを保ち、センターの活動を広く地域の方々に知っていただくこと。また、活動を通じて会員相互の交流も深めることなど、組織を運営していくうえで重要な位置づけとなっています。

- ・新型コロナウイルスの影響により会員同士の交流と親睦の機会が制限される中で、「自主・自立・共働・共助」の理念が薄れ、個人の利益を最優先する会員が増えてきている実態があり、年々出席率が低下していることが問題となっています。この問題は地区懇談会等で提案し意見交換することにしました。

地 区		実施月日	時間	参加者	出席率	活動の内容
飯 田 市	橋 北	7月31日(日)	7:30	13人	28.60%	りんご並木の草取り
	橋 南		9:30			
	羽 場	10月28日(金)	9:00 11:00	12人	52.20%	羽場中央公園の落ち葉掻き・ 片付け
	丸 山	10月25日(火)	9:30 11:00	11人	45.90%	児童養護施設風越寮周辺の 草刈り・草取り
	東 野	7月23日(土)	7:00 9:00	7人	50.00%	東野公民館駐車場他の除草 ・水路の泥上げ等
	松 尾	7月23日(土)	7:00 9:00	23人	29.50%	松尾自治振興センター・公民館 周辺の除草と一部の庭木の整枝
	上久堅	9月26日(月)	8:00	19人	45.30%	稲葉クリーンセンター敷地内の 草刈り
	下久堅		9:30			
	龍 江	10月22日(土)	8:00 10:00	17人	50.00%	特養ゆいの里の垣根の刈込 及び周辺の草刈り
	千 代	8月 6日(土)	8:00 9:30	12人	75.00%	千代よこね田んぼの畔等の 草刈り等
	竜 丘	9月29日(土)	13:30 16:00	29人	50.90%	竜丘自治振興センター、保育園 の草刈り・草取り
	川 路	10月 5日(水)	9:00 11:30	3人	20.00%	かわらんべ周辺の草刈り ・樹木の整枝
	三 穂	7月 6日(水)	9:00 11:00	6人	54.60%	三穂自治振興センター周辺の 草刈り
	伊賀良	9月22日(木)	8:30	34人	49.50%	飯田運動公園の草刈り、 落葉掻き・片付け
	山 本	9月25日(日)	9:30	16人		
	鼎	7月20日(水)	8:30 10:00	31人	※2回目に 集約	第1回 鼎自治振興センター 防災センターの草刈り
		9月30日(金)	13:30 15:00	39人	50.60%	第2回 第1回目と同じ場所 39人中2回目のみは13人
	上 郷	9月 10日(土)	9:30 11:30	33人	35.20%	野底山森林公園内の草刈り・ 姫宮林間学校等の清掃
	座光寺	7月18日(祝)	8:00 9:30	10人	43.50%	麻績の里交流センター周辺の 草刈り
	上 村	9月18日(日)	8:00	17人	53.20%	和田保育園の藤棚の整枝・ 園地周辺の草刈り
南信濃	10:30					
高森町	6月26日(日)	9:00 11:00	27人	31.40%	高森南小学校校庭周辺の草刈り	
豊丘村	7月16日(土)	8:00 10:00	38人	69.10%	豊丘村役場・河野憩いの家の の庭木の整枝・草刈り	
	11月12.13日	8:30 17:00	38人	67.80%	とよおかまつり駐車場整理	
松川町	7月20日(水)	8:00 10:00	15人	28.30%	松川IC駐車場周辺の草刈り	
喬木村	9月24日(土)	9:00 11:30	22人	50.00%	特養喬木荘の庭木整枝・草刈り	
合 計	延べ人数472人 (実質408人)		単純平均出席率43.1% (11月末の会員数947人)			

(3) 理事長・事務局長合同意見交換会への参加

- ・県連合会主催の理事長・事務局長合同意見交換会は、各センターが抱える課題（会員拡大、就業開拓、理事会の活性化、センターの運営、安全・適正就業の推進、派遣事業の取組み、インボイス制度への対応等及び特徴的な取組み事例等）について意見交換会を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染防止を考慮し、前年度同様、一堂に会しての意見交換会は開催せず、各センターが抱える課題を提出して、それに対する各センターの取組状況をとりまとめて情報提供することで今後の参考にする形式での意見交換会となりました。

(4) 役員研修会及び先進地視察研修等の実施

- ・例年7月実施にしている南信ブロック役員研修会は、新型コロナウイルス感染拡大に配慮して中止となりました。（当番:岡谷下諏訪広域 SC）
- ・例年9月実施にしている南信ブロック理事長研修会（当番:下伊那西部 SC）は、今年度も新型コロナウイルスのため中止になりました。
- ・役員先進地視察研修は、理事会においてデジタル化の推進、独自事業の開拓等を研修目的として先進的 SC を選定しましたが、新型コロナウイルス感染防止を考慮して中止となりました。

(5) 職員の資質の向上とスキルアップ

- ・例年2月に実施している南信ブロック職員事務研修会は新型コロナウイルス感染拡大に配慮して中止となりました。（当番:岡谷下諏訪広域 SC）

(6) 消費税のインボイス制度の導入に対する対応策について

当センターでは、今年度において総務委員会を中心に検討を重ねましたが、最終的な結論としては次のとおりになりました。

* 事務費（現行 8%）をインボイス制度の経過措置期間に合わせて段階的に改定する。

・ 第1期経過期間 令和5年4月～令和8年3月 → 10%

・ 第2期経過期間 令和8年4月～令和11年3月 → 13%～15%（仮）

※ただし、10%を超える場合事務費規程の改正が必要となる。また、経過期間中での政府の方針等（フリーランス新法の制定を背景とした契約形態の見直し）の動向を注視しつつ、事務費の改定だけに固執することなく、総合的な見地で検討を進め、適切な事務処理ができるよう柔軟な対応に努める。

・ インボイス制度完全実施以降 令和11年4月～ → 15%～20%（仮）

※ただし、経過期間中での政府の方針等の動向を注視しつつ、総合的な見地で検討を進め、適切な事務処理ができるよう柔軟な対応に努める。

* その他、会員及び発注者への周知方法としては、理事会で決定次第、その旨を公式ホームページやシルバーだより、通知文書にてリアルタイムに情報提供する。特に発注者側の問い合わせに対しては真摯に回答し理解を求めていく。

事業報告の附属明細書

1 会議等の開催状況等

(1) 総会、監査会、理事会等の開催状況

○定時総会

5月31日(火) 令和3年度事業報告・収支決算報告
令和4年度事業計画・収支予算報告
役員改選

○監査会

4月28日(木) 令和3年度業務及び決算監査
12月2日(金) 令和4年度上半期業務及び予算執行監査

○理事会

4月12日(火) 第1回 定時総会の付議事項、会員表彰者の審査について、他
5月10日(火) 第2回 令和3年度事業報告、同年度収支決算報告、定時総会の運営について 他
6月13日(月) 第3回 役員改選に伴う委員会構成の変更について、定時総会の反省等、令和4年度事業の推進について 他
7月25日(月) 第4回 安全就業のための危険予知訓練勉強会、先進地視察研修の実施について、消費税のインボイス制度への対応策について、他
9月16日(金) 第5回 シルバー事業のデジタル化の推進について、ポイント制度の見直しについて、消費税のインボイス制度への対応策について 他
10月28日(金) 第6回 公式ホームページの刷新について、構成市町村担当課長会議の報告、会員確保・就業拡大の普及啓発キャンペーンの結果について、消費税のインボイス制度への対応策について 他
12月8日(木) 第7回 地区懇談会の開催方法と懇談内容について、新規就業開拓行動の実施結果について、社会奉仕活動での安全対策について 他
1月26日(木) 第8回 地区懇談会の開催方法と進め方等について、会員の就業適正化審査の結果報告について、独自事業の実績について、令和5年度定時総会の開催案について 他
3月24日(金) 第9回 令和5年度定時総会の開催方法について、令和5年度事業計画案の承認について、令和5年度収支予算案の承認について、理事及び監事候補者選考準備委員会の開設

について、会員表彰候補者の推薦について、D&O
保険の加入について、女性会員「いろどりの会」の
設立と今後の活動について 他

(2) 専門委員会の開催状況

①総務委員会

4月22日(金)	第1回委員会	事務局職員の懲戒処分と飯田市への賠償について
6月24日(金)	第2回委員会	職員研修視察の実施計画について、消費税のインボイス制度への対応について 他
9月16日(金)	第3回委員会	会費の徴収方法の見直しについて、シルバー事業のデジタル化の推進について、ポイント制度の改定について、消費税のインボイス制度への対応について
1月23日(月)	第4回委員会	地区懇談会の資料確認と開催方法等について 他

②広報啓発委員会

5月24日(金)	シルバーだより	第105号の企画
6月13日(月)	〃	第105号の編集
6月30日 付	〃	第105号発行
9月14日(水)	〃	第106号の企画
10月17日(月)	〃	第106号の編集
10月31日 付	〃	第106号発行
1月19日(木)	〃	第107号の企画
3月9日(木)	〃	第107号の編集
3月25日 付	〃	第107号発行

③安全推進委員会

6月21日(火)	第1回委員会	安全・適正就業強化月間の取り組みについて、他
6月28日(火)	Eブロック安全推進研修会に参加(当番:駒ヶ根伊南SC)	
7月29日(金)	県連合会の安全就業パトロールの実施(羽場地区剪定就業現場)	
3月6日(月)	第2回委員会	就業中の事故の検証、安全就業基準の見直し 他
3月23日(木)	健康管理講習会の開催	(会場:松尾公民館)

④就業推進委員会

6月29日(水)	第1回委員会	安全・適正就業強化月間の取組について、新規就業開拓の事業所訪問計画について 他
11月29日(火)	第2回委員会	新規就業開拓の企業訪問について、未就業者対策について、他

⑤就業適正化委員会

12月12日(月)	長期就業者の実態把握、長期的な就業の是正対策について	
-----------	----------------------------	--

(3)安全衛生委員会の開催

- 4月21日(木) 花粉症・熱中症対策について 他
- 5月19日(木) 禁煙の推進について 他
- 6月16日(木) 新年度年間計画の確認 他
- 7月21日(木) 生活習慣病予防について 他
- 8月25日(木) ※新型コロナにより中止
- 9月15日(木) 蜂に刺されない対策について 他
- 10月27日(木) 安全衛生講話の準備等について
- 11月10日(木) 安全衛生講話の開催
- 12月15日(木) ※新型コロナにより中止
- 1月19日(木) 安全衛生講話の反省・改善点について 他
- 2月16日(木) 認知症について 他
- 3月16日(木) 心筋梗塞について 他

(4) 顧問会議

- 5月12日(木) 令和3年度業務及び決算状況について
市役鼎庁舎マスターキー紛失事件について
- 12月14日(水) 上半期の業務執行状況について
構成市町村首長・議会議員懇談会の実施について
地区懇談会の開催について 他

(5) 関連団体の会議、研修等

- 4月1日(金) 令和4年度業務始め式（シルバー会議室）
- 4月1日(金) センター事務局会議
- 4月4日(月) 市役鼎庁舎マスターキー紛失謝罪訪問（理事長・専務理事）
- 4月20日(水) 4月入会者シルバー業務説明会（シルバー会議室）
- 4月22日(金) 果樹園作業講習会（松川町みらい）
- 4月25日(月) 第1回会員互助会幹事会（シルバー会議室）
- 4月27日(水) 顧問税理士による収支決算状況確認会（シルバー事務所）

- 5月16日(月) 定時総会議案書の納品及び袋詰め・会員宛郵送作業
- 5月17日(火) 鼎文化センターホール打ち合わせ（鼎公民館）
- 5月18日(水) 5月入会者シルバー業務説明会（シルバー会議室）
- 5月18日(水) 高齢者活躍人材確保育成事業担当者オンライン会議

- 6月9日(水) 県連合会令和4年度定時総会（長野市）
- 6月20日(月) 県連合会事務局長会議（長野市）
- 6月22日(水) 6月入会者シルバー業務説明会（シルバー会議室）

6月23日(木)	全シ協令和4年度定時総会(東京) ※書面会議
6月28日(火)	Eブロック安全就業推進研修会(駒ヶ根伊南SC)
7月20日(水)	7月入会者シルバー業務説明会No.1(シルバー会議室)
7月21~22日	北シ協令和4年度定時総会(石川県) ※書面会議
7月26日(火)	互助会マレットゴルフ大会(喬木村大原机山公園)
7月28日(木)	県連合会事業「刃物砥ぎ就業体験」(シルバー会議室)
7月29日(金)	県連合会主催 安全・適正就業パトロール(就業現場)
7月29日(金)	7月入会者シルバー業務説明会No.2(シルバー会議室)
8月5日(金)	Eブロック役員研修会(下諏訪町) ※コロナ中止
8月17日(水)	8月入会業務説明会(シルバー会議室)
8月19日(金)	互助会三役会議(シルバー会議室)
8月23日(火)	センター事務局係長会議(シルバー会議室)
8月31日(水)	門松班会議(シルバー会議室)
9月6日(火)	センター事務局会議(シルバー会議室)
9月7日(水)	会員互助会親睦事業(野底山森林公園)
9月8日(木)	顧問税理士とのインボイス制度会議(事務所)
9月22日(木)	りんごの葉摘み講習会(松川町みらい)
9月14日(水)	9月入会業務説明会(シルバー会議室)
9月27日(火)	安全運転管理者講習会(飯田文化会館)
9月28日(水)	第2回会員互助会幹事会(シルバー会議室)
9月29日(木)	門松づくり講習会(シルバー会議室)
10月13日(木)	刈払機取扱作業教育(野底山森林公園)
10月14日(金)	会員互助会マレットゴルフ大会(下久堅親水公園)
10月14日(金)	柿の収穫・加工作業講習会(JA伊賀良宮農課)
10月18日(火)	10月入会業務説明会(シルバー会議室)
10月20日(木)	構成市町村担当課長会議(シルバー会議室)
10月24日(月)	県連合会主催事務局長会議(長野市)
10月25日(火)	NRIホームページ操作講習会(事務所)
11月10日(木)	産業医の安全衛生講話(県文化センターホール)
11月11日(金)	会員作品展会場設営(シルバー会議室)
11月14日(月)	会員作品展会場設営(シルバー会議室)
11月14日(月)	大鹿村村長との加入調整懇談会 ※新型コロナ中止
11月15~18日	会員作品展
11月24日(木)	11月入会業務説明会(シルバー会議室)

11月29日(火)	豊丘村理事者・議会議員との懇談会（豊丘村役場）
11月30日(水)	剪定班剪定技能講習会（羽場公民館の庭）
12月5日(月)	喬木村理事者・議会議員との懇談会（喬木村役場）
12月6日(火)	県連合会主催理事長・事務局長合同 Web 会議
12月7日(水)	高森町理事者・議会議員との懇談会（高森町役場）
12月13日(火)	門松寄贈訪問（風越寮他）
12月14日(水)	飯田市長・市議会議員との懇談会（市役所）
12月16日(金)	松川町長・町議会議員との懇談会（松川町役場）
12月21日(水)	12月入会業務説明会（シルバー会議室）
12月26日(月)	高森町新規公共事業調整会議（高森町役場）
12月28日(水)	センター事務局仕事納め式（事務所）
1月4日(水)	センター事務局仕事始め式（事務所）
1月17日(火)	1月入会業務説明会No.1（シルバー会議室）
1月18日(水)	1月入会業務説明会No.2（シルバー会議室）
1月26日(木)	市田柿の剪定講習会（現地）
1月27日(金)	ゆるり飯沼監査会（シルバー会議室）
1月27日(金)	事務局職員の地区懇談会資料勉強会（シルバー会議室）
1月30日(月)	県連合会主催事務局長会議（長野市）
1月31日(火)	門松班反省会議（シルバー会議室）
2月6日(月)	女性会員の会準備会（シルバーサロン）
2月8日(水)	介護予防事業反省会No.1（シルバー会議室）
2月9日(木)	介護予防事業反省会No.2（シルバー会議室）
2月15日(水)	2月入会業務説明会（シルバー会議室）
2月19日(日)	女性対象合同企業説明会（エス・バード）
2月28日(火)	草刈り・草取り班長会議（シルバー会議室）
3月3日(金)	県連合会主催派遣就業検討委員会（長野市）
3月3日(金)	会員互助会幹事会（シルバー会議室）
3月7日(火)	りんご並木班会議（シルバー会議室）
3月8～9日	チェーンソー伐木等特別教育講習（シルバー会議室・現地）
3月13日(月)	県連合会主催事務局長会議（長野市）
3月15日(水)	女性会員対象のクラフト講習会No.1（鼎公民館）
3月15日(水)	3月入会業務説明会（シルバー会議室）
3月16日(木)	豊丘村公共事業調整会議（豊丘村役場）
3月17日(金)	女性会員対象のクラフト講習会No.2（鼎公民館）
3月20日(月)	果樹園作業班長会議（シルバー会議室）

- 3月23日(木) 会員向け健康管理講習会 (松尾公民館)
3月31日(金) センター事務局係長会議 (シルバー会議室)

2 会員福利厚生事業

- 福利厚生事業の一部を実施する団体である「会員互助会」の活動を支援しました。
- (1) 今年度はマレットゴルフ大会や会員作品展など従来の事業に加えて、ウイズコロナ時代において従来の親睦旅行の実施が不透明な中、互助会幹事会にて新たな交流促進親睦事業を企画提案し、ポールウォーキングを試行しました。
- (2) その他、同好会の活動を支援しました。